

新潟市消防吏員服制規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和5年 1 月 27 日

新潟市長 中原 八一

新潟市規則第 2 号

新潟市消防吏員服制規則の一部を改正する規則

新潟市消防吏員服制規則（昭和62年新潟市規則第10号）の一部を次のように改正する。

別表中

	き章	<p>銀色金属製消防章を金色金属製桜で抱擁する。</p> <p>台地は、黒色革製又はこれに類似するものとする。</p> <p>形状及び寸法は、図のとおりとする。</p>
し こ ろ	色及び 地質	濃紺色の防水難燃性繊維の織物
	製式	<p>取り付け金具により帽に付着させるものとし、前面は 両眼で視認できる部分を除き閉じることができるものとする。</p> <p>形状は、図のとおりとする。</p>
	周章	<p>しころの周りに階級を表示する1条ないし3条の黄色 線を付ける。</p> <p>寸法は、図のとおりとする。</p>

を

	き章	<p>特殊樹脂製消防章とする。</p> <p>台地は、黒とする。</p> <p>形状及び寸法は、図のとおりとする。</p>
	階級章	<p>帽の後ひさしの左右に1条から3条までの赤色線を付ける。</p> <p>寸法は、図のとおりとする。</p>
し こ ろ	色及び 地質	濃紺色の防水難燃性繊維の織物
	製式	<p>取り付け金具により帽に付着させるものとし、前面は両眼で視認できる部分を除き閉じることができるものとする。</p> <p>形状は、図のとおりとする。</p>

に、

	製式	<p>一枚襟安全帯付きとする。</p> <p>外衣並びに透湿防水層及び裏地で構成される内衣からなる三層構造とし、外衣と内衣は、取り外すことができないものとする。</p> <p>肩及びその前後に耐衝撃材を入れる。</p> <p>前合せは、ファスナー及び面ファスナーとし、左右側方及び右胸部に各1個のふた付きポケットを付ける。</p> <p>形状は、図のとおりとする。</p>
ズボン	色及び地質	上衣と同様とする。
	製式	<p>長ズボンとする。</p> <p>外衣並びに透湿防水層及び裏地で構成される内衣からなる三層構造とし、外衣と内衣は、取り外すことができないものとする。</p> <p>形状は、図のとおりとする。</p>

を

」

	製式	<p>外衣並びに透湿防水層及び裏地で構成される内衣からなる三層構造とし、外衣と内衣は、取り外すことができるものとする。</p> <p>肩及びその前後に緩衝材を入れる。</p> <p>前合せは、ファスナー及び面ファスナーとし、左右側方及び左右胸部に各1個のふた付きポケットを付ける。</p> <p>形状は、図のとおりとする。</p>
ズボン	色及び地質	上衣と同様とする。
	製式	<p>安全帯付き長ズボンとする。</p> <p>外衣並びに透湿防水層及び裏地で構成される内衣からなる三層構造とし、外衣と内衣は、取り外すことができないものとする。</p> <p>形状は、図のとおりとする。</p>

に、

ジャンパー	色及び地質	淡い紺色及び一部オレンジ色の合成繊維
	製式	<p>折り襟とし、前面はファスナー及びボタン併用型前開きとする。</p> <p>袖は、3枚はぎとし、袖口は水かき付きカフス形状で平ゴムでしぼり、調整用ホックをつける。</p> <p>形状は、図のとおりとする。</p>

を

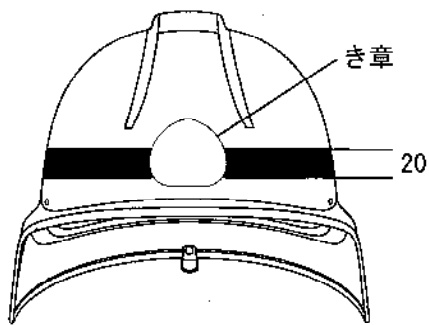
ジャンパー	色及び地質	黒色の合成繊維防水布
	製式	立ち襟とし、前面はファスナー型前開きとする。 袖は、3枚はぎとし、袖口は二重袖式で半ゴムでしぼり、調整用ベルトをつける。 形状は、図のとおりとする。

に

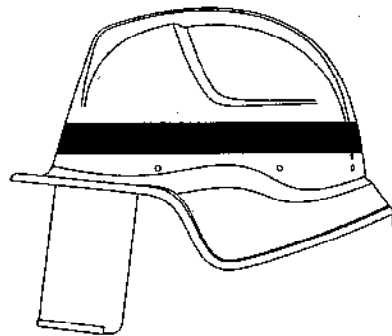
改め、同表ワイシャツの項を削り、同表図10を次のように改める。

10 防火帽

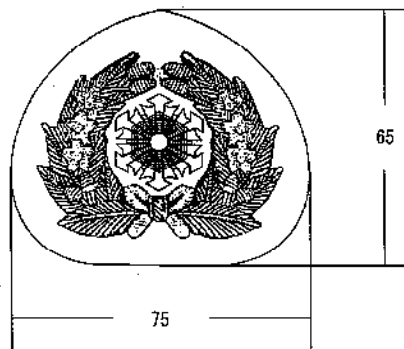
前面



側面

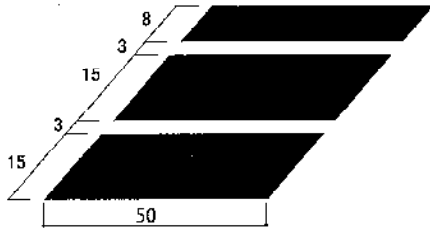


き章

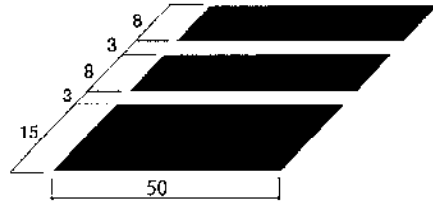


階級章

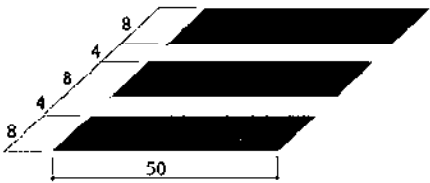
消防司監



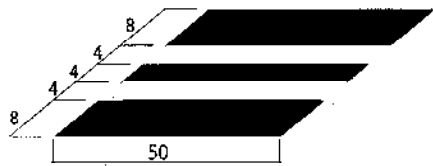
消防正監



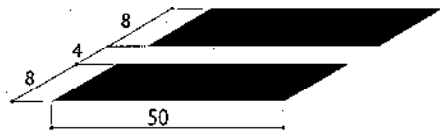
消防監



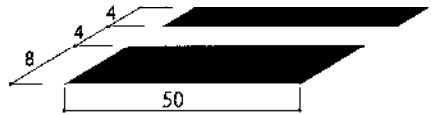
消防司令長



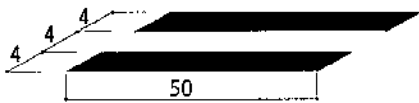
消防司令



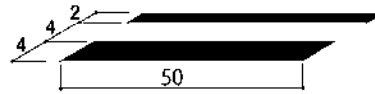
消防司令補



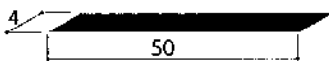
消防士長



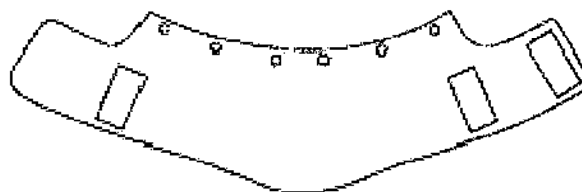
消防副士長



消防士



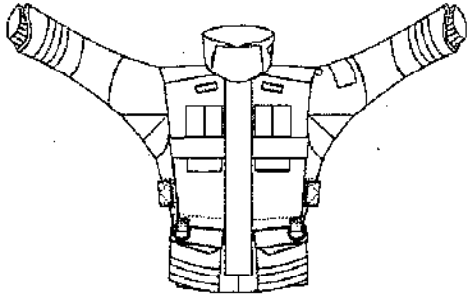
しころ



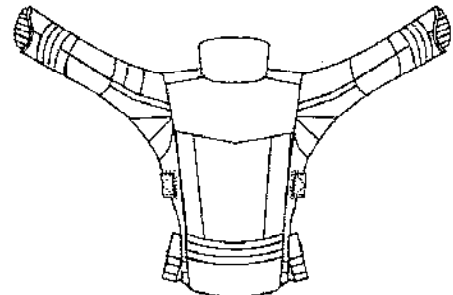
別表図12及び別図13を次のように改める。

12 防火衣

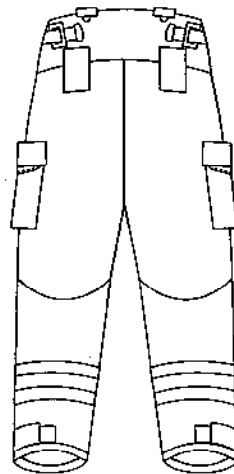
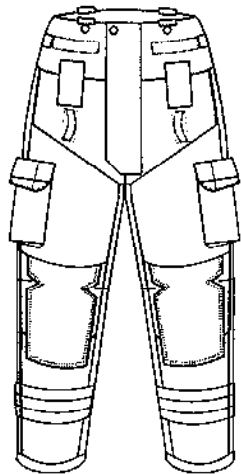
前面







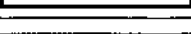


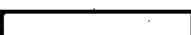


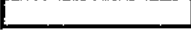


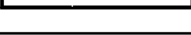




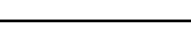








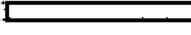

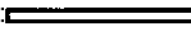
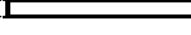


後面



ズボン



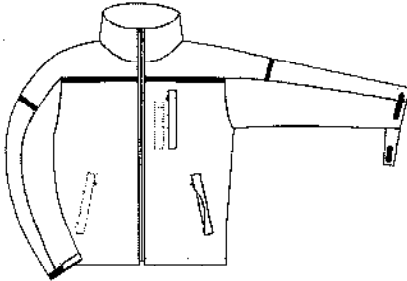
1 3 周章

階級	保安帽周章
消防司監	8  3  15  3  15 
消防正監	8  3  8  3  15 
消防監	8  4  8  4  8 
消防司令長	8  4  4  4  8 
消防司令	8  4  8 
消防司令補	4  4  8 
消防士長	4  4  4 
消防副士長	2  4  4 
消防士	4 
備考 周章下端の取付位置は、リベットの上端とする。	

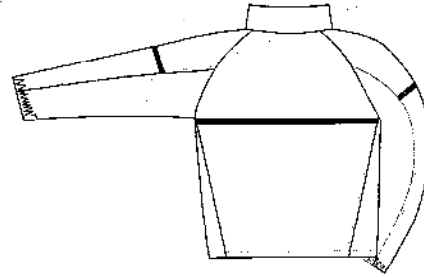
別表図 1 5 を次のように改める。

15 ジャンパー

前面



後面



附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、令和5年2月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の際、現に使用中の服制については、当分の間、改正後の新潟市消防吏員服制規則の規定による服制とみなす。